

日本地域経済学会第30回大会の案内（第一報）

本年開催予定の大会について現在準備中ですが、日程と場所、全体のスケジュールと決定しているプログラムについてご案内いたします（最終案内は9月頃を予定）。エクスカージョンの準備のほか、託児所開設や自由論題での賞を企画するなど新たな取り組みも実施いたします。是非とも、沢山の会員に参加いただきたく思います。

日程： 2018年12月8日（土）～10日（月）

場所： 島根大学 松江キャンパス

大会参加費（資料代）：1000円

現地事務局（現地の問い合わせ先）

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

島根大学法文学部法経学科 渡邊 英俊

TEL&FAX: 0852-32-6167

E-Mail: hi.watanabe@soc.shimane-u.ac.jp

— 大会スケジュール —

◇12月8日（土）

午前：理事会 9:00～12:00

午後：地域公開シンポジウム 人口減少時代の地域再生（仮） 13:00～16:30

総会 16:30～17:30

懇親会 18:00～20:00

◇12月9日（日）

午前：自由論題報告会 9:00～12:00

午後：共通論題シンポジウム 働き方改革と地域経済（仮） 13:00～

自由論題の授賞式

◇12月10日（月）

エクスカージョン

<おしらせ>

I 地域公開シンポジウム

1) 日時：12月8日（土） 午後

2) テーマ概要：人口減少時代の地域再生（テーマ名称は仮）

人口減少時代における地域社会の維持・再生に向けて、住民、コミュニティ、行政のそれぞれの立場からの取り組みを紹介します。

3) 登壇者

高岡裕司氏 吉田ふるさと村 代表取締役社長

田中輝美氏 ローカルジャーナリスト

具 滋仁氏 韓国忠南研究院 責任研究員

もう一人を予定。

II エクスカーション

1) 日時 : 12月10日(月)

2) 内容

雲南市吉田町(たたら場や町並みの見学)ー奥出雲ワイナリー・道の駅ー海潮温泉などを、バスで巡見します。

III 託児所開設について

島根大学内に、学会参加者用の託児所を12月8日と9日の二日間開設します。学内には託児施設はありませんが、大学内に託児に適した場所を借りて、託児サービスを請け負ってもらえる事業者を紹介してもらっております。

希望の会員がおられましたら、事前に事務局に連絡を頂くことになります。なお、詳細につきましては、9月に改めてご案内いたします。

IV 自由論題のエントリーのお願い(大募集中)

大会2日目(12月9日)の午前中に自由論題の報告会を実施します。ご希望の方は、**7月末**までに、名前、所属、タイトルを事務局までご連絡ください。

なお、講演要旨集を作成いたしますので、**10月末までに**研究内容をA4サイズ3頁までにまとめて事務局に提出してください。締め切り厳守でお願いいたします。

V 自由論題でのプレゼン賞(仮名)の実施

プレゼン賞(仮名)とは、自由論題の報告の中で優れた内容に賞を与えるものです。本賞は、研究職に就いていない大学院生や若手研究者の活性化を目的としています。共同研究発表でも差し支えありません。

自由論題のエントリー予定の方で、本賞の審査を希望する会員は以下の①～③に従ってエントリーしてください。

① 7月末のエントリー時に「プレゼン賞審査希望」を事務局に伝えてください。

② そのうえで、11月8日までに審査用資料を作成してください。

③ 審査用資料は、発表内容が要旨より詳しくまとめられているもので、字数の目安としては図表込みで8000字程度(多くても15000字以内)です。

なお、審査用資料は、様式や体裁は問いません。あくまで、自由論題発表の内容を補助するもので、公表しません。したがって、公表論文扱いにもならないので、当該研究内容を同じタイトルで投稿論文にすることは差し支えありません。

現時点で、賞の名称は、仮名としてプレゼン賞としています。しかし、本賞はプレゼン技術を競うものではなく、あくまで研究内容と発表の仕上がり状況に対して審査され、その中で優れた研究報告に与えられるものです。

審査は、奨励賞選考委員が行います。

日本地域経済学会 事務局
北海学園大学 経済学部(濱田研究室)
〒062-8605 札幌市豊平区旭町4-1-40
電話 : 011-841-1161 (2736)
メールアドレス : chiikikeizai60@gmail.com